

法律学科		教授	岡田 順太	大学院の授業担当 無
教育活動				
教育実践上の主な業績		年月日	概要	
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)				
1	Webを通じた授業資料の提供 (本務校のほか授業担当大学において)	2004年4月～現在に至る	原則的に全担当科目において、授業中配布した資料及び自習のために必要な資料等をWebを通じて提供している。 なお、従前は個人管理のWebサイトを利用していたが、各大学において授業支援システムが整備されるようになったので、順次データを移管して2018年度末に個人管理のサイトを閉鎖した。	
2	国会見学等の実施 (本務校のほか授業担当大学において)	2004年4月～現在に至る	ゼミ合宿や授業の行事として、国会等の施設見学を行い、実際の政治・行政の現場を体感できるようにしている。 (これまでに見学した施設)衆議院、参議院、憲政記念館、裁判官弾劾裁判所、最高裁判所、東京地方検察庁、仙台地方裁判所、仙台地方検察庁、警視庁、宮城県警察本部、宮城県議会、喜連川少年院、栃木刑務所	
3	模範議会プロジェクト (本務校のほか授業担当大学において)	2006年9月～現在に至る	他大学のゼミと合同での授業内企画として、架空の法案審議を通じて、立法過程や憲法上の論点について学ぶ「模範議会」を実施している。2007年からは、法案作成を行わせ、評価の高いものを次期の模範議会の題材とするサイクルを作った。	
4	授業評価と授業改善 (本務校のほか授業担当大学において)	2004年4月～現在に至る	各大学で実施する授業評価を授業改善の契機とし、必要であれば学生に対するリアクションを公表している。	
2 作成した教科書、教材、参考書				
1	『大学生のための法学トレーニング』 (三省堂)	2014年2月	法学の基礎を解説する「テキスト」と、解説をもとに自ら考える機会を提供する「トレーニングシート」で構成される能動的学習用教材。全15章で構成され、日常生活から法を考える第一部、判例・条文など法学的学習・調査に必要な知識を身につける第二部、レジュメの作成・試験対策など実践的な内容の第三部からなる。	
2	『プレステップ憲法』 (弘文堂)	2014年9月(初版) 2018年2月(第2版)	①基礎学力のない学生にも十分に理解できる、②半期の授業で教員が有効に使い切れる、③学生に達成感を与え、専攻への目的意識につなげるという、プレステップシリーズの憲法版。	
3	『憲法』 (法学書院)	2019年3月	憲法は実際にどう機能しているのかがわかる基本テキスト。憲法の基本知識・重要判例を1冊で網羅。各章を「憲法上の権利とそれを制約する公益とのバランス」という観点から判例を交えて解説することで「活きた憲法の知識」を習得することができる。	
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等				
1	「現代社会と法教育」	2012年8月10日	教員免許更新講習において、立法過程の体験を通じて議会のあり方や法教育の意義を能動的に学ばせる方法などについて講演を行った。	
2	「学校教育と法」	2016年8月24日	教員免許更新講習において、英米における主権者教育の状況などを踏まえつつ、普通教育において法教育を行う意義と方法論について講演を行った。	
4 その他教育活動上特記すべき事項				
1	特になし			

法律学科	教授	岡田 順太	大学院の授業担当 無
学会等および社会における主な活動(学外の委員、役職等)			
年月日	活動内容		
2002年4月～ 現在	日本公法学会会員		
2002年11月～ 現在	日本法政学会会員		
	企画委員会副委員長 (2015年11月～2018年11月)		
2004年10月～2010年3月	名取市情報公開審査会委員・会長職務代理者		
2006年4月～2008年3月	大学入試センター教科科目第一委員会(現代社会)委員		
2007年5月～2010年3月	仙台市総務局職員研修所(行政法)講師		
2009年6月～2010年3月	東北自治研修所(行政法)講師		
2008年4月～ 現在	憲法理論研究会会員		
	事務局員(2010年7月～2012年5月)		
	運営委員(2018年10月～ 現在)		
2009年5月～ 現在	全国憲法研究会会員		
	事務局員(2013年12月～2015年11月)		
	運営委員(2019年10月～ 現在)		
2009年10月～ 現在	比較憲法学会会員		
	幹事(2017年10月～ 現在)		
2010年4月～ 現在	日本アーカイブズ学会会員		
2012年9月～2018年9月	栃木県運営適正化委員会委員		
	苦情解決委員会委員		
2013年9月～ 現在	警察大学校教養課程警部任用科(憲法)講師		
2014年10月～2015年3月	小山市消費生活条例検討懇話会委員		
2017年2月～ 現在	文化庁宗教法人等の運営に係る調査企画会議協力者		
2018年2月～2019年3月	栃木県自立支援協議会障害者権利擁護・虐待防止部会長		
2018年4月～2019年3月	栃木市行政不服審査会会長		
2018年4月～ 現在	野木町行政不服審査会委員		
2019年11月～ 現在	国際人権法学会会員		

法律学科	教授	岡田 順太	大学院の授業担当 無
その他			
<p>【競争的資金】 2010-2013年度科学研究費補助金(基盤研究(B))「国際比較に基づくアーカイブズと社会の関係に関する総合的研究」(課題番号22330164)(研究分担者)</p> <p>2011-2012年度科学研究費補助金(若手研究(B))「関係性の憲法理論—社会関係資本(ソーシャル・キャピタル)の憲法的意義」(課題番号23730032)(研究代表者)</p> <p>2013-2015年度科学研究費補助金(基盤研究(C))「欧米諸国における日本憲法研究の状況をめぐる憲法学的検証」(課題番号25380038)(研究分担者)</p> <p>2013年度公益財団法人中央教育研究所教科書研究奨励金「高等学校「現代社会」教科書の記述内容に関する憲法学的教育学的分析」(共同研究者)</p> <p>2013年度公益財団法人文教協会調査研究助成金「法学教育における能動的学修プログラムの開発—模擬国会を用いた臨床法学教育の試み」(研究代表者)</p> <p>2015年度公益財団法人日本教育公務員弘済会本部奨励金「模擬国会を利用した法教育の研究—参議院特別体験プログラムを活用した能動的学修教材の開発」(研究代表者)</p> <p>2016-2019年度科学研究費補助金(基盤研究(B))「市民社会における記録とアーカイブズの意義に関する国際比較研究」(課題番号16H03705)(研究分担者)</p> <p>2017-2019年度科学研究費補助金(基盤研究(C))「日本憲法研究の国際比較—グローバル立憲主義の形成における日本憲法の寄与可能性」(課題番号17K03357)(研究分担者)</p> <p>2017-2020年度科学研究費補助金(基盤研究(C))「多文化共生社会における法教育・主権者教育の研究—憲法政治の模擬体験を教材に」(課題番号17K04878)(研究代表者)</p> <p>【受賞歴】 田上穰治賞(本賞)(比較憲法学会、2015年) 日本法政学会賞(本賞)(日本法政学会、2016年)</p>			